

本町八月踊り

かね
水神に鉦踊り奉納

県の無形民俗文化財である本町八月踊りが9月22日、高山地区の本町中央町道で行われました。

神事が行われた後、本町八月踊り保存会の男性メンバーが、

かね鉦と太鼓を叩きながら歩いて本町の東端にある八坂神社、西端にある水神祠の順に巡り、それぞれの前でかね鉦踊りを奉納。その後、19時30分から町道上に設置されたやぐらを中心に八月踊りが始まり、前半に4曲、後半に4曲の計8曲が踊られました。



肝付町中学生英語暗唱大会

9月27日に町文化センター大ホールにて、英語暗唱大会が開催されました。当日は、学校関係者以外に、保護者や地域の方々も来場していただき、日頃の外国語活動に関する取組の成果を見ていただきました。開校4年目となる楠隼中学校も参加し、英語をとおした交流学习ができました。



高山准看護学校51期生戴帽式

高山准看護学校51期生の戴帽式が10月4日、町文化センターで行われました。

戴帽式は病院実習に臨む前に看護師を志す者の職業に対する意識を高めるための儀式です。対象の同校1年生10名は、照明が落とされた薄暗い会場で、家族や関係者が見守る中、真新しいナースキャップを付けてもらい、もうすぐ始まる実習に向けて気持ちを新たにしました。その後、ナイチンゲール像のキャンドルから灯を受け取り、医学に携わる看護師としての必要な考え方、心構えを示したナイチンゲール誓詞を暗唱しました。

お礼の言葉を代表で述べた鮫島美憂さんは、「難しい専門知識が多くまだまだ努力しないといけないと感じています。患者様の心に寄り添える看護師を目指します。」と目標を話してくれました。

